

改革工程表2(年度別実行計画)

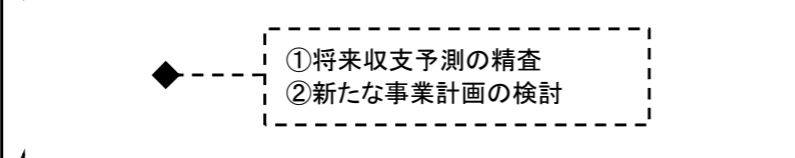
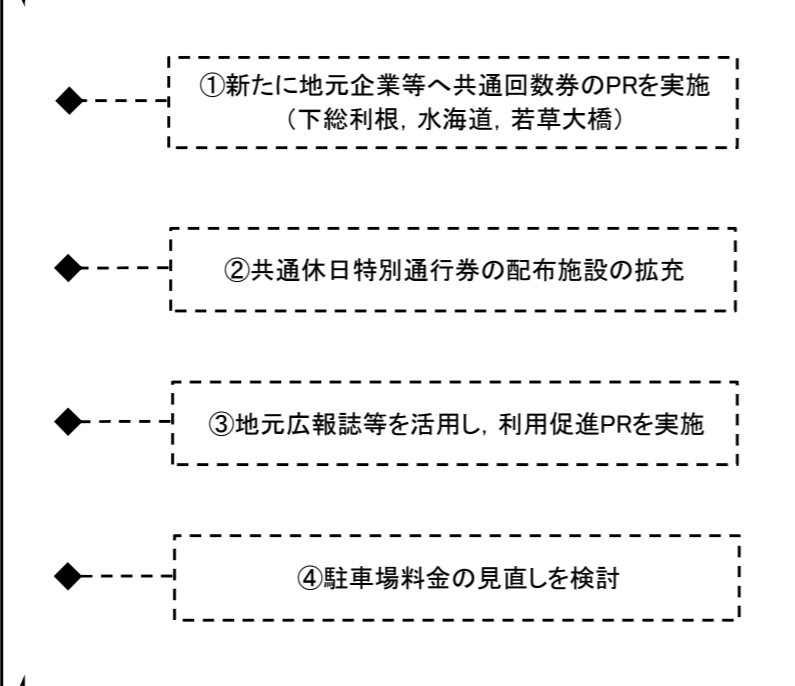
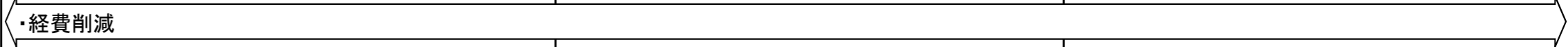
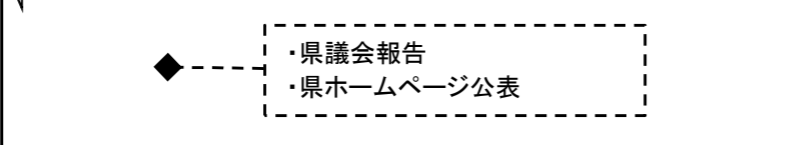
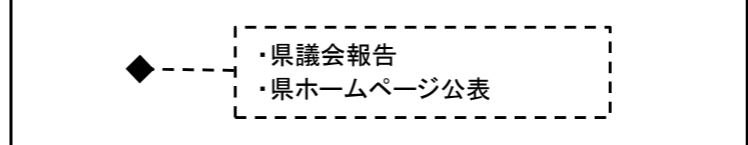
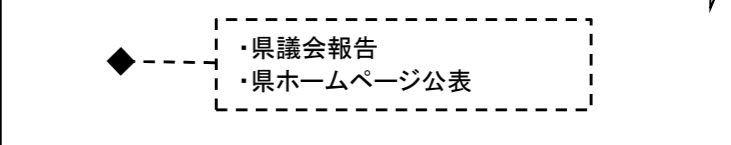
団体名及び部局・課名	茨城県道路公社	土木部道路維持課
改革遂行責任者	理事長, 理事	土木部長, 道路維持課長, 総務部長, 出資団体指導監

改革方針	平成27年度	平成28年度	平成29年度
【1 県負担の最少化】 (将来収支予測の的確な反映)	・将来収支予測の実施および結果の検証		
	【収支予測シミュレーション結果の検証】 (計画通りの総収入を計上できたため, 経費削減分の収支改善が図れた)	【収支予測シミュレーション結果の検証】 (計画通りの総収入を計上できたため, 経費削減分の収支改善が図れた)	【収支予測シミュレーション結果の検証】 (経費削減分の収支改善が図れた)
【2 経費の削減】 (賃借料等の削減)	・賃借料等削減		
	【地下駐車場使用料金を削減 247千円/年】 (公用車駐車場の契約内容変更 129千円/年削減(地下駐車から地上駐車)) (新聞購読の契約内容変更: 118千円/年削減(6紙から3紙))	【電気使用料金を削減 1,195千円】 (H27 9,350千円 → H28 8,160千円)	【人件費等を削減 4,267千円/年】 (嘱託職員(1名)を削減 4,000千円/年) (公用車駐車場の契約内容変更 97千円/年削減(地下駐車場から地上駐車場へ)) (本社清掃業務委託の契約内容変更 170千円/年削減(日常清掃を削減))
【3 利用促進と増収対策】 (利用促進策の実施)	・共通回数券の販売強化, 利用促進PR等の推進		
	【共通回数券の発行(下総利根, 水海道, 若草) H27. 4~H28. 3] (下総: 23,163冊, 水海道: 8,856冊, 若草: 4,151冊)  【夏季期間中の無料化の実施(水海道, 若草) H27. 7. 18~H27. 8. 31] (夏季期間中の交通量 水海道: 8,957台/日, 若草: 2,464台/日)  【H27. 8 水海道, 若草の利用実態調査と結果分析】 (アンケート回収枚数 水海道: 914枚, 若草: 229枚)	【共通回数券の発行(下総利根, 水海道, 若草) H28. 4~H29. 3] (下総: 21,956冊, 水海道: 11,504冊, 若草: 5,056冊)  【共通休日特別通行券の配布(下総利根, 水海道, 若草)] (H28. 9. 17~H28. 11. 27までの土日祝日) ※共通休日特別通行券の配布案内チラシを額光施設に設置 (額光施設等の特別通行券回収枚数: 898枚)  【H28. 7 有料道路のPRマップ(ドライブスポット)を配布] (額光施設等へ8,000部を配布)	【共通回数券の販売(下総利根, 水海道, 若草) H29. 4~H30. 3] (下総: 21,196冊, 水海道: 7,040冊, 若草: 5,139冊)  【共通休日特別通行券の配布(下総利根, 水海道, 若草)] (H29. 7. 15~H29. 8. 27までの土日祝日) (H29. 10. 1~H29. 11. 26までの土日祝日) ※共通休日特別通行券の配布案内チラシを額光施設に設置 (額光施設等の特別通行券回収枚数: 1,964枚)  【水海道有料道路の平日朝の通勤時間帯における 無料措置実施の協力H29. 6. 1~H30. 3. 31] (無料措置により通勤時間帯における常総市内の 渋滞緩和や通学路の安全性の確保に寄与)
(駐車場事業の検証)	・駐車場事業の検証		
	【みらい平駅前駐車場の契約更新(H27. 7~10年間)] (駐車場の経営状況を検証し, 契約更新を行った)	【筑波山つつじヶ丘駐車場に自動料金精算機の導入を検討] (自動料金精算機の導入(H29. 6)による経費の削減)	【友部駅北口駐車場の契約更新(H29. 9~H39. 9)] (過去10年間の経営状況を検証した結果, 収益性があることから契約更新を行った)  【筑波山つつじヶ丘駐車場に自動料金精算機を導入(H29. 6)] (自動料金精算機導入による人件費5,300千円/年削減)
【4 進行管理結果の公表】	・毎年度の改善成果を県議会に報告するとともに, ホームページ等で公表		
	【H27. 6 県議会報告】 【H27. 6 県ホームページ公表】	【H28. 6 県議会報告】 【H28. 6 県ホームページ公表】	【H29. 6 県議会報告】 【H29. 6 県ホームページ公表】

※注 [ ] は目標達成状況, ◆---[ ] は対応時期(◆)が明確な事項を表示, ←→ は改革期間及び推進事項を表示

改革工程表2(年度別実行計画)

団体名及び部局・課名	茨城県道路公社	土木部道路維持課
改革遂行責任者	理事長, 理事	土木部長, 道路維持課長, 総務部長, 出資団体指導監

改革方針	平成30年度	平成31年度	平成32年度
<b>【1 県負担の最少化】</b> (将来収支予測の的確な反映)  ①将来交通量を見直し収支予測を精査 ②新たな事業計画の検討	・将来収支予測の精査, 事業への的確な反映等 		
	 <ul style="list-style-type: none"> <li>◆--- ①将来収支予測の精査</li> <li>◆--- ②新たな事業計画の検討</li> </ul>		
<b>【2 経営基盤の強化】</b> (利用促進策の実施)  ①共通回数券の販売 H30販売目標: 34,000冊 (H29年度実績比2%増)  ②共通休日特別通行券の配布 H30回収目標: 2,000枚 (H29年度実績比2%増)  ③駐車場の利用促進のためのPR  ④駐車場料金の見直し	・回数券の販売強化, 利用促進等の推進 		
	 <ul style="list-style-type: none"> <li>◆--- ①新たに地元企業等へ共通回数券のPRを実施 (下総利根, 水海道, 若草大橋)</li> <li>◆--- ②共通休日特別通行券の配布施設の拡充</li> <li>◆--- ③地元広報誌等を活用し, 利用促進PRを実施</li> <li>◆--- ④駐車場料金の見直しを検討</li> </ul>		
(経費の削減) ①有料道路料金徴収機器の更新費用の削減 ②下総利根大橋有料道路の料金徴収期間満了(H32.1)に伴う移管に係る経費の削減	・経費削減 		
	 <ul style="list-style-type: none"> <li>◆--- ①料金徴収機器の更新に係る機器選定等の検討</li> <li>◆--- ②管理事務所等の処分方法の検討</li> </ul>		
<b>【3 進行管理結果の公表】</b>	・毎年度の改善成果を県議会に報告するとともに, ホームページ等で公表 		
	 <ul style="list-style-type: none"> <li>◆--- 県議会報告</li> <li>◆--- 県ホームページ公表</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>◆--- 県議会報告</li> <li>◆--- 県ホームページ公表</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>◆--- 県議会報告</li> <li>◆--- 県ホームページ公表</li> </ul>

※注 [ ] は目標達成状況, ◆--- [ ] は対応時期(◆)が明確な事項を表示, ←→ は改革期間及び推進事項を表示